

令和6年度決算審査評価事業 調査報告書

(総務生活分科会 No.2)

(所属課, 事業コード) 事業名	(総務課 3404) 自動車運行管理経費 (総務課) ※P. 22	
予算額	令和6年度決算額	16,861千円
	令和7年度決算見込額	21,568千円
	令和8年度当初予算額 (案)	16,708千円
<p>【決算審査における検討点, 争点】 (令和6年度決算審査での提言等) CO₂削減を考慮した車の更新や管理方法を積極的に取り入れていくべきである。 公用車に関しては, 集中管理と分散管理の在り方を整理し, 効率的な運営体制の構築を目指すことが重要である。 これらの取り組みを継続事業として推進しつつ, 契約や管理方法の改善を図り, より合理的な制度運営を進めていく必要があるため, 今後の方向性は「継続」とする。</p> <p style="text-align: right;">※決算審査時の評価: 「B」 今後の方向性: 「継続」</p> <p>【当初予算への反映状況】 (決算評価がどう当初予算へ生かされたか) 集中管理車両に係るNHK受信料については, 令和8年度から本事業に係る経費として計上されることとなり, 決算審査における意見が反映されている。また, 車両更新の際に環境負荷の少ない車両を検討したり, 公用車のエコドライブを推進したりするなどして, 温室効果ガス排出量の削減に向けた積極的な取組が期待される。</p> <p>【調査結果】 (総括) 公用車に搭載されている装備についてはその使用実態を確認し, 必要性の低い装備は車両の更新時に見直すべきである。あわせて, 温室効果ガス排出量を削減するため, 車両の更新の際は環境負荷の少ない車両を積極的に検討すべきである。また, 予算平準化の観点から, 購入だけではなく, リースを活用した車両の調達も検討すべきである。</p>		